

記者発表資料

アオコの発生について（下釜ダム）

〔8月24日発表の続報〕

○下釜ダム湖で8月24日に確認された筋状の着色（緑色）は、30日時点でダム貯水池全体に広がっております。

調査の結果、アオコ（藍藻類ミクロキスティス属及びアナベナ属：いずれもアオコの原因種）であることを確認しました。

○当ダム湖でのアオコの発生は平成19年から5年連続となります。

○現在、アオコが上流方向へ拡大するのを防ぐための分画フェンスを設置していますが、今後さらに上流に2基設置する予定です。また空気による分画装置を9月下旬までに設置する予定です。

当事務所では今後も貯水池の監視を行って参ります。また、状況に応じて情報発信を行います。

《問い合わせ先》

国土交通省 九州地方整備局 筑後川ダム統合管理事務所

管理課長 平井 新太郎

電話：0942-39-6651（代表）

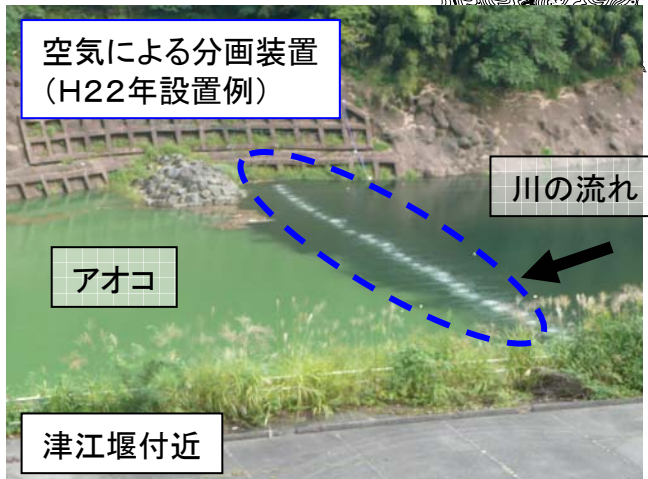
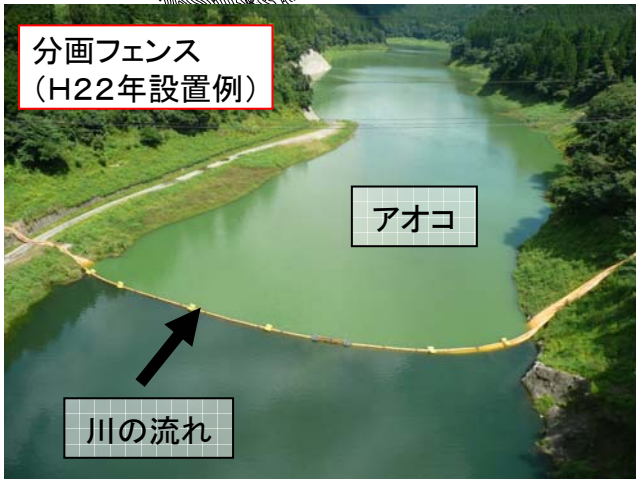
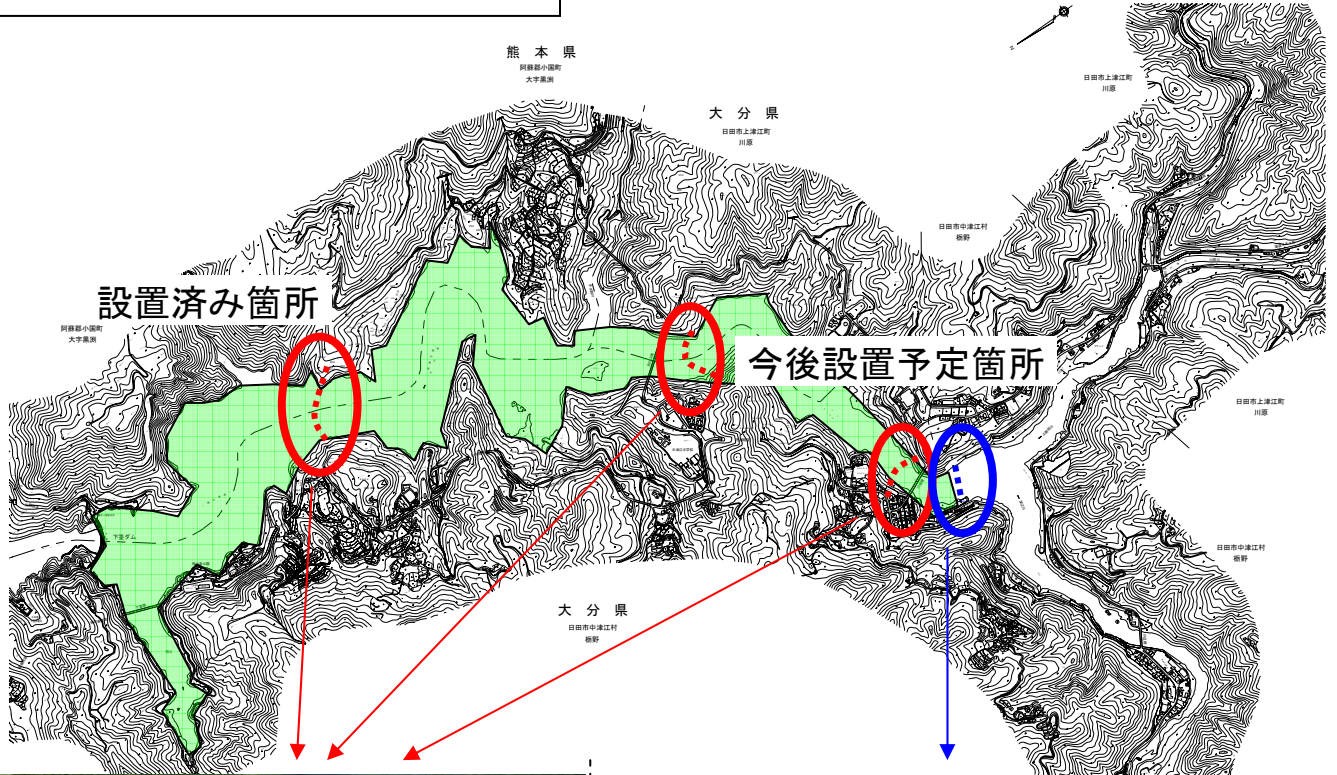
FAX：0942-35-8242（代表）

※筑後川ダム統合管理事務所ホームページ（カラーの記者発表資料はこちらから）

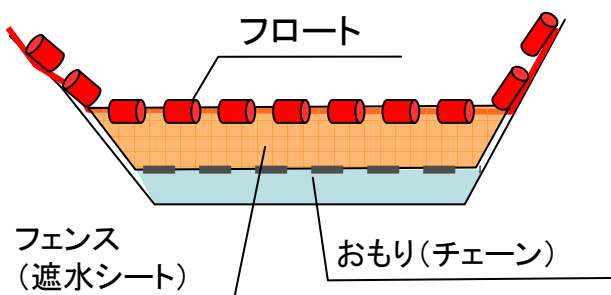
<http://www.qsr.mlit.go.jp/toukan/>

参考資料： 対策施設概要

下釜ダム湖平面図(29日時点)



【分画フェンスイメージ図】



【分画装置イメージ図】

